



全世界史 (上)

出口治明

アレクサンダー大王も
ローマ帝国も
ペルシャの模倣だった!

教科書の断片的な
知識がつながる喜び

学生時代に
読みたかった!

新潮文庫の話題作



て112 新潮文庫

- ▶ 仏教は牛を供物にするギリシャの風習への反発から生まれた
- ▶ 平城京の住民の7割が外国人だったという説
- ▶ ヨーロッパ支配のためのローマ教会の捏造文書とは
- ▶ 聖歌は文字が読めないヨーロッパ人のためのものだった
- ▶ 東で隋唐、西でフランク王国を成立させた共通の出来事
- ▶ ギリシャ・ローマの古典を復活させたのはほろ切れ?
- ▶ 13日の金曜日が不吉な日になった意外な理由

出口治明
Deguchi Haruaki



1948 (昭和23) 年三重県美杉村生れ。立命館アジア太平洋大学学長。京都大学法学部を卒業後、72年日本生命保険相互会社入社。企画部や財務企

複雑きわまる世界史も、たったひとつの歴史=全世界史として読めばもっとわかる、もっと面白い。歴史書一萬冊を読んできた著者ならではの切り口で文字の誕生から混迷の現代までを縦横無尽に語る。古代オリエントからローマ、中国、イスラム、モンゴルの歴史がひとつに融合することで日本史の見え方も一新する。現代社会を見る目が変わる、世界史教科書の新・定番。『全世界史』講義I』改題。

こんな世界史なら、学生時代に読みたかった——。歴史に国境なし、わからないのは「各国史」だったから！ 元来グローバルだった世界の歴史は「一望」することで徹夜一気読み必至の一大エンターテイメントになる。ルネサンスから宗教改革、フランス革命からイスラム国まで。わかったようでわからなかった世界史の最重要トピックスが、手にとるように理解できる。『全世界史』講義II』改題。



ジャンヌ・ダルクを
再発見したのは
ナポレオンだった!

時間も地域も超える
一大世界史の試み

歴史ほど面白い
ものはない!

新潮文庫の話題作



- ▶ 万里の長城の補修が大航海時代の引き金を引いた
- ▶ 宗教改革の導火線に火をつけたサン・ピエトロ大聖堂
- ▶ トルコのウィーン包囲がコーヒーをもたらした
- ▶ 秀吉の朝鮮出兵が江戸の出版文化を開花させた皮肉な理由
- ▶ ドル・円・元はたったひとつの銀山から始まった
- ▶ 東アジアの火薬庫満洲と文殊菩薩をつなぐ名君
- ▶ アメリカ独立戦争を引き起こしたのはフランス人?